

「学校の新しい生活様式」 これを機に、習慣を変えていきましょう

待ちに待った学校再開。でも、「3カ月ぶりの学校」というのは、誰も経験したことがありません。みんなの心や身体の状態が気になるところです。**6月第1週目は担任の先生との「教育相談」があります。**まず、チェックシートを使って自分の状態を確認します。話すのが苦手だな…と思う人は、チェックシートに素直な気持ちを書いておくと、面談のときに担任の先生と話しやすいと思います。

さて、今後長期間にわたり、**新型コロナウイルス感染症とともに生きてくことを前提として**、今社会全体が変わろうとしています。「学校の新しい生活様式」について、すべての先生、学校医や学校薬剤師の先生などと相談しました。**みなさんには、この感染症を正しく理解し、感染のリスクを自ら判断し、適切な行動をとれるようになってほしいと思います。**(NO6・7 「感染リスクと偏見差別は別問題！」の理解は絶対必要です)



基本的な感染症対策の実施

感染源を絶つ・感染経路を絶つ・抵抗力を高める

(1)感染源を絶つこと

- ① **（朝自宅） 発熱等の風邪の症状がある場合は、自宅で休養しましょう。**

* 感染が確認された場合、濃厚接触者となった場合、検査を受けられた場合は、学校までお知らせください。

- ② **（登校後） 全員の健康状態を把握します。**

* 健康観察カードを提出。 ※保護者様：毎日、カードに@かサインをお願いします。

- ③ **（学校生活中） 体調不良時は、無理をせずに先生に言いましょう。**

- ・これまで通り、保健室に行く場合は、授業担当の先生に申し出て「保健室利用許可書」をもらってから、保健室に行きます。
- ・【保健室の使い方】 体調不良で来室した場合、まず廊下で検温をします。発熱や風邪症状があれば、隣の和室へ行き、早退することになります。**(当面、発熱や風邪症状があれば早退となります)**
- ・その他症状の場合は、保健室で休養して様子をみます。ケガの場合も、保健室で対応します。



(2)感染経路を絶つこと 感染経路：飛沫感染（咳やくしゃみの飛沫を吸い込んで）と接触感染（病原体のついた物を触った後自分の粘膜を触って）

予防方法 手洗い・マスク・換気・消毒

手洗いの6つのタイミング



石けんを使って30秒以上★ハンカチ持参★爪をきちんと切ってね

可能な限り常時換気。今の季節は問題なくできますね。エアコン使用時も換気は必要になります。

全ての教室・トイレ・体育館など、放課後に先生たちが消毒をします。

すべてのトイレにスリッパを用意しました。必ず履き替えましょう。トイレの床が要注意力所であることが分かっています。また、使用後はきちんとスリッパを揃えてね。



全員、マスク着用です！でも、体育や部活動では不要です。暑い日や息苦しさを感じた時も外して体調を整えましょう！

(3)抵抗力を高めること

「十分な睡眠」「適度な運動」及び「バランスの取れた食事」が大切です。

★基本的なことですが「早寝・早起き・朝ごはん」は必須です。**熱中症が気になる季節ですので、水筒の持参も忘れずに。**